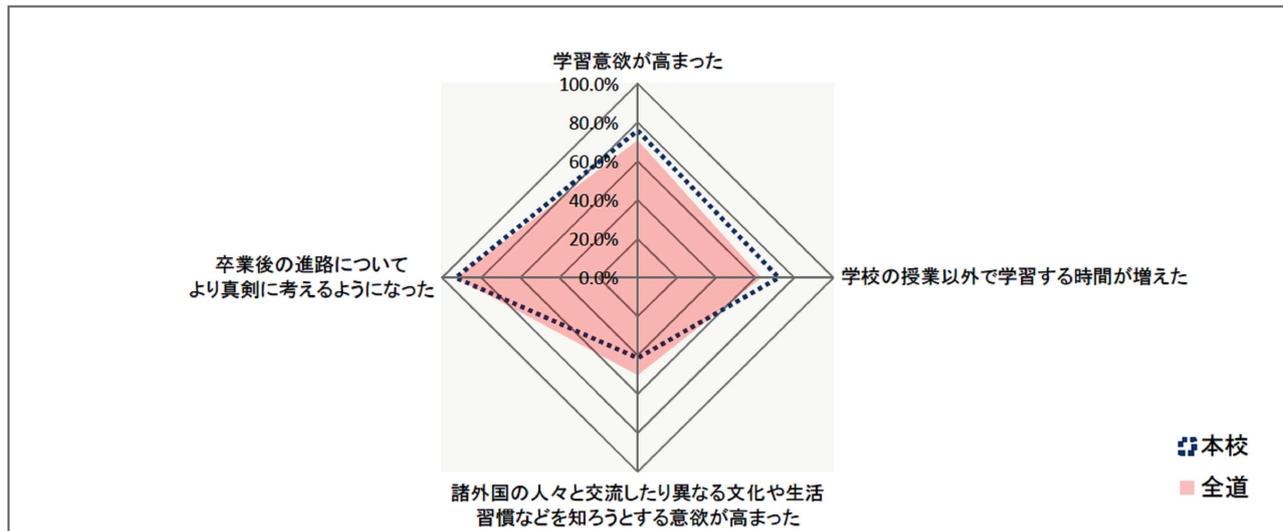


○()内は前年度の数値である。

1. 入学前との意欲の変化

	学習意欲が高まった	学校の授業以外で学習する時間が増えた	諸外国の人々と交流したり異なる文化や生活習慣などを知らうとする意欲が高まった	卒業後の進路についてより真剣に考えるようになった
本校	75.8% (63.0%)	72.0% (67.7%)	41.4% (41.1%)	93.0% (97.4%)
全道	70.7% (70.7%)	63.0% (62.0%)	50.1% (48.5%)	92.7% (92.6%)

※値は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の和である。



「諸外国の人々と交流したり異なる文化や生活習慣などを知らうとする意欲が高まった」という項目以外は、すべて全道平均を上回る割合を示しています。これは、本校におけるキャリア教育や定期的に行われる個人面談により、卒業後の進路についての意識が高まり、日常の学習の重要性を本校生が汲み取り、高校生活を送っていることがわかります。

今後は、国際社会人としての意識を高めるため、英語科をはじめ、地歴公民科、総合的な探究の時間等における取り組みの工夫を進めていきます。